

令和7年(2025年)  
12月01日(月)  
**ゆい 育成 だ よ り** 第146号  
由井第一地区子ども会育成団体連絡協議会(由井第一地区 地子連)



最新情報はホームページより発信しています。QRコードをスマホで読むか  
地子連



**楽しい野外研修会(キャンプ)**  
由井第一地区地子連 副会長  
松田 和広

表1. 令和7年度野外活動実施内容

1日目	2日目
公共機関で団体移動(電車・バス)	起床・準備
開村式	朝の集いとラジオ対応
キャンプファイヤーの準備 (トーチ棒作り・スタンツ練習)	飯盒炊さん実習(朝食ご飯と豚汁)
飯盒炊さん実習(カレーライス)	朝食と片付け
夕食と片付け	川遊び
キャンプファイヤー (ゲーム・スタンツ・歌)	昼食(役員特製の焼きそば)
花火大会	閉村式(野外活動振り返り)
就寝	公共機関で団体移動(バス・電車)

私たち由井第一地区では、普段できない大自然の中での野外体験を通して、子ども達に逞しく成長して欲しいという願いから「サブリーダー」(八王子における小学生の子どもリーダーの呼称)研修キャンプを毎年実施しています。今年も厳しい暑さが続かなか熱中症対策を万全にして、8月23日(土)～24日(日)に檜原村の神戸(かのと)園キャンプ場へ、電車とバスを乗り継いで行ってきました。キャンプ場は北秋川の支流沿いにあり、すぐ横には沢も流れています。日陰に入れば風がとても心地よく、暑さの中でも気持ちの良い場所でした。今回は小学3年生から6年生を対象に、16名が参加しました。

一日目は、トーチ棒づくり(キャンプファイヤーの準備)に汗を流し、夕食は飯盒炊さんに挑戦しました。メインメニューのカレーライスは、各班それぞれマル秘の隠し味を加えて完成させました。今年も各班の力作が揃い、美味しく完食。研修に参加した子ども達は食欲旺盛で、多めに炊いた飯盒のご飯とカレーがあっという間になくなりました!「最初の盛り付け方から違う…!」と役員も驚くほどの食べっぷりでした。夜のキャンプファイヤーでは、各班が趣向を凝らしたオリジナルシナリオのスタンツ(寸劇)を披露し、炎を囲んで歌や踊りで楽しく盛りあがりました。その後の花火やバンガローでの宿泊も、忘れられない楽しい思い出になったことでしょう。

二日目はラジオ体操の後、朝食づくりです。二度の飯盒炊さんを体験し、美味しいご飯が炊けるようになりました。その後は近くの川へ移動し、思い切り川遊びしました。泳いだり、中には滝(?)に打たれて楽しむ子もいました。昼食に役員特製の焼きそばを食べ、閉村式を行いました。バスと電車を乗り継ぎ、仲良くなった友だちと一緒に着路につきました。

二日間の共同生活を通して、仲間と協力することの尊さを学び、思いやりの心が育まれたことと思います。参加した子ども達は、この経験を活かして、きっと日常生活でも活躍してくれると思います。



初めての火おこしで夕食作り

トーチ棒で友情の輪作り

滝行? ストレス解消?

沢山の新たな体験で昨日よりも逞しくなった自信の笑顔



## 八王子まつり子ども音頭の集い 由井第一地区地子連事業担当 山本 清美

夏真っ盛りの8月2日(土)八王子祭りの催目となっている子ども音頭に、サブリーダー研修のメンバーを引き連れて参加してきました。八王子市子供会育成団体連絡協議会が企画していますが、子ども会やサブリーダー研修のメンバーだけでなく、その場で飛び入り大歓迎の楽しい盆踊りです。子ども音頭ではありますが、大人の参加もちろんOKの為、引率の役員達も参加して元気に踊りました。子ども達は、女の子は可愛らしい浴衣姿、男の子はキリッと甚平姿の子も多く、夏祭りの夕方を彩っていました。子ども音頭が終わった後は、楽しみにしていた八王子祭りへと遊びに向かうサブ研メンバーも多く、夏の良い思い出を作れたことと思います。



子ども、大人もみんなで踊って盛り上がりました



## ペットボトルロケットを飛ばそう 由井第一地区地子連事業担当 村田 良

10月18日(土)に由井第一小学校PTAサークル「オヤジの学校」と合同で「ペットボトルロケットをとばそう」を開催しました。冒頭、由井第一小

学校の緒方校長先生からご挨拶をいただき、続いて「オヤジの学校」の林校長から、ペットボトルロケットがどうやって飛ぶのかを画面を通じて参加者に説明いただきました。理科室での工作が始まると、それぞれお手本を参考にしながら、地子連スタッフも支援に加わり思い思いにロケット作りに集中しました。約1時間ほどでロケットを作り終え、校庭で実際にペットボトルロケットを飛ばしました。しっかりとお手本を見ながら作ったので、比較的長い距離を打ち上げる参加者が多く、強めの逆風が吹く中でも70メートル台もの飛距離を連発する精巧なロケットもあり、大人も感心するほどでした。1つ校舎の屋上まで飛んだロケットもあり、当日回収できずすみません。ものづくりを楽しく学ぶいい機会になりました。



皆さん真剣に取り組んでいます



ドキドキワクワクの発射の瞬間



## 文化の日子どものつどい 由井第一地区地子連 副会長 溝口 真理子

11月3日(月・祝)に八王子市役所横の鶴巻橋下河川敷を会場に八王子市子供会連絡協議会主催によるイベントにサブリーダー研修のメンバーとその家族で参加して来ました。文化の日は例年快晴ですが、午前中は曇も降るお天気模様に関心しましたが、始まる頃には青空となりました。ポニーとのふれあい、けん玉や子ども流鏝馬、大学生のゲームコーナーなど、各々自由に何度も楽しみました。広場では、ヨサコイソーラン、レインボーズによる楽しい出し物!?, シニアリーダー達によるじゃんけん大会にも参加しました。おやつ持参でしたが食べるのも忘れて、閉会時間になるまで遊び尽くしていました。



ポニーさんと触れあい 子ども流鏝馬に挑戦